



# 青き楓

島高だより  
平成24年7月号  
(通巻第76号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：情報図書部

校長随想 湧水抄

## 「品格ある島高生」たりえたか？



校長 北浦 剛資

品格とは、「笑顔」で生活し、「理性」でものを考え、「辛抱」の末自らを伸ばして初めて備わるものである。

### ■節目に立ち止まり、過去を振り返る

時間はただひたすらに、一定の速さで過去から未来に向かって流れ続けるものだが、それに1秒・1分・1時間と刻みを付け、何月・何年と節目を設けたのは、見事な人間の智慧だと思う。

さて、第1学期の終わりという節目に際して、4月からこれまでに、本年度のテーマである「品格ある島高生たれ」という観点で振り返ってもらいたい。①周りに対して、常に思いやりの気持ちで接することができたか、嫌なことや辛いことがあったとき、努めてポジティブに解決できたか、②学習の質において、表面をなぞるのではなく一つひとつ納得しながら進めたか、物事を判断するとき、感情ではなく理性に従って結論を得たか、③自ら立てた目標に対して、言い訳を弄し安易に妥協しなかったか、持てる能力を最大限に伸ばすという立場で、地道な努力を怠らなかったか。

反省なき者に成長なし。自分自身を、もう一人の自分が率直にチェックして、「ほんとにこのままでいいのか、変わるなら今しかない」という覚悟で、生活・学習全般を立て直すのが夏休みだ。

### ■節目に足下から、未来を展望する

高校3年間なんて、過ぎてしまえばまたたく間。毎日を無為に過ごせば、あっという間に時間は過ぎてしまう。成長期の若者にとって、無情に過ぎ去る時間を、どう捉え、どう活用するかが重要だ。自分に与えられた時間の瞬刻々に意味を持たせ、そこから実りを得ることが、時間を大切にすることだと思う。上級生になる1年後、2年後、そして卒業後に上級学校に進んだ自分、さらに社会人として何らかの職業に就き、周囲と交わり、人の役に立っている自分を想像し、そこから逆算して今の自分を確認すれば、今何をなすべきかの答えは自ずと導かれるはずだ。(7/20 終了式・校長訓話より)

## 8月の主な行事予定

- 1日(水) 夏季補習(全学年)
- 2日(木) 夏季補習(3年 ~8/10)
- 4日(土) 自然科学プレ巡検(雲仙)
- 6日(月) 2年理数科研修(県立大)
- 7日(火) 1年理数科研修(総科大) (~8/8)
- 9日(木) 平和登校日
- 11日(土) 大学別オープン模試(3年)
- 17日(金) 夏季補習(1・2年 ~8/25)  
雲仙学習合宿(3年 8/17~8/23)
- 22日(水) 2年理数科研修(崇城大)(8/23)
- 24日(金) 校内実力試験(1・2年)
- 25日(土) 全統マーク模試(3年 ~8/26)
- 26日(日) ハイレベル模試(2年)
- 27日(月) 授業設定日
- 28日(火) 授業設定日
- 29日(水) 授業設定日
- 30日(木) 代休(9/1分)
- 31日(金) 授業設定日 午後：青楓祭(文化祭)



## 主な部活動成績

- 剣道部男子  
全九州高等学校体育大会  
男子団体 第2位  
男子個人 **優勝** 藤野麗太
- 剣道部女子  
全九州高等学校体育大会  
女子団体 **初優勝**  
女子個人 **優勝** 山崎 瑠美  
第3位 阪本 皇子
- 合唱部  
九州合唱コンクール長崎県予選 **銀賞**
- バスケットボール部女子  
雲仙市サマーレディース大会 **優勝**



## 島高青楓塾

教務部 荒木 良太

- ◆期日 7月17日(金)
- ◆会場 島原文化会館
- ◆講師 相川武利氏(本校31回生)
- ◆演題 「私の幾山河」
- ◆講師プロフィール  
京都大学法学部卒  
日本輸出入銀行(現・国際協力銀行)に入学し、メキシコ駐在員や国際金融第3部第2班(南米)課長などを歴任  
2004年7月から4年間、同銀行リオ・デジャネイロ駐在員事務所首席代表  
現在、(株)IH営業・グローバル戦略本部ブラジルプロジェクト部長



### ◆内容

今回は、本校31回生で、世界を舞台にビジネスの最前線で活躍されている(株)IHの相川武利先生をお迎えし、グローバル化が進む社会の中で、求められる人間像についてお話をいただきました。

現在のビジネスの世界では、英語が話せるといった技術はもちろん、それ以上に、日本人としての自覚が求められるということでした。それは「武士道」といってもよい。驕り高ぶらずに強い倫理観をもって、物事をわきまえ、歴史を見つめる目を養うことが大切だということでした。平成24年度の本校のテーマ「品格ある島高生たれ」と重なる部分が多く、日頃の生活態度を見直す良い機会となりました。

ご講演に対し、生徒代表からのお礼の言葉と花束贈呈を行い、最後に全員で校歌を斉唱して「青楓塾」を終えました。

### 【生徒感想】

○現代史の例として先生が言われた中国、ブラジル、欧米などの話は知らないことだらけで、まだまだ自分はせいまい範囲にしか視野が向けられていないのだとつくづく感じました。《1年男子》  
○言語が違い、食べるものが違い、宗教が違ったりと、日本と同じものがほとんど無いに等しい環境の中で働いていることを尊敬しますし、同じ日本人として誇りだと思いました。《2年女子》  
○先生は「議論をすることで人は変わる」とおっしゃいました。自分の意志をつらぬくだけでなく、相手の意見も聞き、その中で話し合えば、一番良い方法が見つかるということだと思います。《3年女子》



## 進路講演会

### 「キラリ輝く☆ダイヤモンドをめざそう！」

3学年主任 吉田 英雄



北九州予備校  
大山純治 先生

「このような学校生活を続けられれば、間違いなく君も来年浪人生になれる」というユニークな導入での講演会でした。逆に言うと現在の生活を改めると、間違いなく学力は伸びる。そして志望校合格に近づく。

講師の先生のテンポのいい話し方に、生徒たちはいつも以上にいい姿勢で聞き入っていました。とてもいい講演会でした。来年の受験のためには、この夏の重要性、また普段の取り組み方など具体的に生徒が実行に移せそうな内容が盛り沢山で、生徒たちにはいい刺激になったようです。

「学力の差＝集中力の差」「集中するには姿勢が大事!」「①深く座る ②背筋を伸ばす ③足を整える ④手は常に机の上に……すぐメモがとれるように」早速実践に移し、実りの秋とするために、充実した夏にしてほしいと思います。酷暑に負けるな!65回生。

また、お忙しい中、保護者の皆様の参加(約40名)ありがとうございました。

# 高大連携授業 大学の講義を体験

進路指導部 島田 朋成

7月6日(金)に長崎大学や佐賀大学など5大学15学部から講師をお迎えし、出張講義をしていただきました。1・2年生全員を対象に自己の進路希望や興味に合わせて設定された全23講座の中から一人2講座を選択し、学部・学科の特色や研究内容の説明、模擬授業などを含めた80分間の講義を2回ずつ体験しました。高校生にはやや難しい内容もありましたが、大学で研究中の専門的内容に触れ、個々の大学の具体的な情報を得ることができ、「大学」や「大学での学び」について興味が高まったようです。

- 【講義タイトル・全23講座】**
- ・教育学部の紹介と教師として必要なこと(長大/教育理系)
  - ・先生という仕事(長大/教育小学)・デフレーションの見方~牛丼価格から~(長大/経済)
  - ・胎児の能力(長大/看護)・リハビリテーションの概要について(長大/医療系)
  - ・遺伝子とタンパク質(長大/薬学)・工学的センスとは(長大/工/機械)
  - ・小型磁石の作製と応用(長大/工/電気)・コンピュータネットワークについて(長大/工/情報)
  - ・社会を支える材料技術(長大/工/化学)・インフラ構造物の長寿命化(長大/工/構造)
  - ・異常気象による土砂災害について(長大/工/社会環境)・食品のデザイン(長大/水産)
  - ・世界遺産から考える環境問題~文科系から環境を科学する~(長大/環境)
  - ・子どもを見る・子どもを知る(佐賀大/教育)・佐賀大学医学部の紹介と医学研究の実際(医学)
  - ・多様な線虫とその利用(佐賀大/農学)・現代確率論入門(佐賀大/理工/数)
  - ・憲法の基本的特質~日本における現代的諸課題から考える~(佐賀大/経済/法)
  - ・グローバル時代の翻訳とコミュニケーション~ことばと文化のおもしろさと難しさ~(県立大/国際情報/英語)・食のデザイン・コーディネート(食事計画)(国際大/健康管理)
  - ・自分と家族の未来像を考えよう(純心大/福祉)・生活の中に生きている心理学(純心大/心理)



## 【生徒感想】

○数学の講義でした。机上で行った簡単な実験の結果が理論値に非常に近く、驚きました。あまり興味がなかった確率論がすごく楽しく感じられ、深く研究してみたいと思いました。

○経済学部の主に「地方分権」についての講義でしたが、時事問題と照らし合わせた内容は大変興味深く、個人的にもいろいろと考えさせられました。

○工学部の化学分野でしたが、いくつかの物質の長所を組み合わせると新しい物質が作れるというのが楽しそうだなと思いました。先生の「知識を身につけることは脳に新しい神経回路を作ることなので、繰り返し勉強することが大切だ」という言葉が印象に残りました。

○水産学で食品を研究するの?と思いながら参加しました。水産学では人に関することも学び、どのような食品を作るかにつなげていこうです。高齢者のための食品や介護食の研究もしているとは驚きでした。



# 校内球技大会



連日雨が続いておりましたが、当日はカラッとした青空が晴れわたり最高の球技大会日和となりました。どの競技も熱が入った対戦が繰り広げられました。各クラス応援にも力が入り、選手も一生懸命競技に取り組んでおり、とてもいい雰囲気の中で競技が出来ていました。



【男子】		【女子】	
バレーボール優勝	2年2組	バレーボール優勝	1年6組
バスケットボール優勝	2年5組	バスケットボール優勝	3年3組
バドミントン優勝	2年5組	バドミントン優勝	3年2組
フットサル優勝	2年1組	ドッジボール優勝	3年2組
<b>【学年総合優勝】</b>	<b>1年6組</b>	<b>2年1組</b>	<b>3年2組</b>

# 第63期 生徒会常任委員の紹介

第63期常任委員20名に任命状が授与され、常任委員交代式が行われました。7月11日をもって任期を終える第62期常任委員一人ひとりからの挨拶のあと、旧常任委員長の林田剛くんから新常任委員長の谷口隼斗くんへ校旗が引き継がれました。

島原高校の中心となり学校運営や学校行事で活躍してくれる第63期常任委員のみなさん、これから1年間よろしくお祈いします。



任命状授与



校旗の引継



新常任委員長挨拶

委員長	谷口 隼斗	委員長	山下 龍一
委員	松島 未来	委員	池田 涼乃
委員	吉田 真彩	委員	澤 慶多
委員	大場 祝子	委員	宮本 葵
委員	小嶺 雄哉	委員	長野 美咲
委員	堀川 うらら	委員	松川 隆成
委員	入江 仁奈美	委員	赤坂 律奈
委員	酒井 結	委員	永木 理子
委員	本多 司沙	委員	田島 朱莉
委員	三隅 秋蓮	委員	田中 由佳



旧常任委員退任挨拶

## ★ 新常任委員長挨拶 「一歩前へ踏み出す勇気を」 ★

第63期生徒会常任委員長 谷口 隼斗

「生徒一人一人が前に出ようとする学校」を目指し、生徒会活動に取り組んでいきます。第63期生徒会常任委員は1・2年生合わせて20名です。強力かつ協力的なこのメンバーで責務を全うするために努力していきます。1年間よろしくお祈いします。



# 全国大会出場者紹介

目指せ! 全国の頂点

## 全国高等学校総合体育大会

○剣道部男子(新潟 8/7~8/9)

本田 拓真 本多 徳孝 高比良 昂大  
 山田 達己 渡邊 賢人 藤野 麗太  
 上村 貴弥 山崎 英

○剣道部女子(新潟 8/7~8/9)

太田 貴美子 田中 夏美 山崎 瑠美  
 阪本 皇子 本田 七菜子 渡邊 笙子  
 山本 杏里 土居 裕佳

○レスリング部(新潟 8/2~8/5)

松坂 誠應 佐藤 聖翔 内田 匠  
 永石 洸 吉田 翔 喜多 健  
 本田 正龍 伊藤 奨 元田 雄大  
 岡田 幹太 上田 一志 佐藤 輝翔

○弓道部女子(長野 8/1~8/4)

松田 紗季 野村 果保 高木 理紗子  
 杉野 友紀 鎌 瑞希 太田 七海

## 全国高等学校総合文化祭

○放送部(富山 8/12)

長橋 絃子

## NHK杯全国高校放送コンテスト

○放送部(東京 7/24~7/26)

長橋 絃子 横田 千晶



高城同窓会会長様並びに関東島高会から激励金をいただきました。ありがとうございました。